

令和5年4月1日発行

2023年春
第80号

笑顔の風吹く 淳風とよなか

夢日記

淳風会の『淳』とは、「情けに篤く、素直で、飾り気のない」ということです。

長い人生を歩んでこられたあなたの、豊かな心を大切に、清々しい生活環境を提供し、家族と暮らすのと変わらないありのままの自分でいていただく。

それが、私たち「淳風とよなか」の願いです。

もくじ

1P	淳風とよなか夢日記表紙 ついに復活!地域教室・ふれあい市
2P	理事長コラム
3P	社会福祉法人 淳風会入職式 ハンガーゼロ
4P	特養(新年会・節分・ひな祭り) 苦情
5P	地域(新年会・節分・ひな祭り)
6P	デイサービス (新年会・節分・ひな祭り・誕生日会) 小多機ふたば (新年会・節分・ひな祭り・消火訓練)
7P	庄内西ドリームキッズのご紹介
8P	職員募集・編集後記

ついに復活! 地域教室・ふれあい市

淳風とよなか地域交流スペース「夢日記」にて、2年ぶりとなる「地域教室」を開催いたしました。今回はヤクルトさんにお力をお借りして、「腸活セミナー」というテーマでお話していただきました。腸の活動がどれだけ人生の質に関わるのか、活発にするにはどのような運動がよいのか等、様々な情報をいただき、参加いただいた地域の方々も楽しみながら腸活に励んでいただきました。



セミナーに参加後は、特別養護老人ホーム淳風とよなかの食堂にて、「ふれあい市」にもご参加いただきました。地域住民の方々への参加が2年ぶりとなり、たくさんの方々にお越しいただきました。活気が戻ったようで、とても嬉しく思いました。これからも地域の皆様との関りも大切に、地域教室やふれあい市を開催していきます。ふれあい市は毎月第4金曜日です。ご家族様もぜひお越しください。

生活相談員 野元 有志



社会福祉法人 淳風会

特別養護老人ホーム

淳風とよなか

〒561-0825 豊中市二葉町2-4-5
TEL 06-6335-0785
FAX 06-6335-0786
H P <https://junpu-kai.or.jp>

淳風会ホームページ
あります!

URL: <https://junpu-kai.or.jp>

社会福祉法人 淳風会 で検索



フェイスブック
facebook
やっています。



インスタグラム
やっています。



「夜もすがら検校」

社会福祉法人 淳風会 理事長 西村 良廣

以前にも少し記したが、十数年前に脊髄損傷という大けがをして入院していた時の話しを書きたい。転倒によって頭を打ち、その衝撃で首の脊髄6番7番を損傷した。首から下が全く動かなくなり救急搬送された大阪急性期・総合医療センターでの見聞である。

搬送直後から数日間はICU(集中治療室)でお世話になり、その後急性期病棟に移った。約1か月間は手足がマヒしており一人では食事も立つこともできない。マッサージなど少しずつリハビリを受けながら日々を過ごしていた。その後一般病棟に移り、介助用スプーンなど使いながら食事し、手足を動かす訓練が始まった。1階にある体育館のような広さのリハビリ室に車椅子で通う。初めの数週間はPT(理学療法士)やOT(作業療法士)が車いすを押してリハビリ室に誘導してくれる。歩行訓練が始まり「ハイ立って」「私の手に掴まって一歩踏み出して」と言われつつ、数日後には「手を放すから自分で立って」、少し前方に立って「ここまで歩いて」。初めの一歩は怖くて足が前に出ない。足の裏にはゴムマリを挟んだような感覚があり、まっすぐ立つのも難しい。担当PTは若く美しい女性。彼女の前で弱音を吐きたくないから、勇気を奮って足を踏み出した。そんな日々の中でリハビリの一環としてマット上でのストレッチがあり、一緒に訓練を受けていた仲間は6歳位の子供だった。いつもお母さんに付き添われて這ったり手足を伸ばしたりしていたが殆ど自分で身体を動かすことが困難な様子だった。顔なじみになって「どうされたのですか」と尋ねた。小学校への入学直前にトラックにはねられたとのこと。家族は弟が一人とご主人がいて、毎朝ご飯を用意し主人が弟を保育園に連れていく。母はすぐに病院に来て

入院中の子供が寝付くまで一緒に居る。その後すぐに帰宅し食事を作り下の子との時間を過ごす。そんな毎日を1年近く続けている。リハビリ室のスタッフ全員がそんな母子の姿を見て心から応援していた。深い敬意をこめて「母の愛」「母の強さ」というスタッフの言葉を何度も聞いた。ある日、リハビリ室に行くとお母さんがニコやかに「明日、退院することになりました」と言う。「長いあいだ、お疲れ様でした。おめでとう」と応えながら僕の心は晴れなかった。その子の身体が劇的に改善して、自ら歩けるようになる姿が想像できなかった。しかし家族の団らんが戻り、親子と一緒に過ごす時間が増え、お母さんの負担が少しでも軽減されることを祈るばかりであった。実は最近になって長谷川伸という劇作家にまつわる記事を読んだことで入院中の母子の姿を思い出し、10数年前の話しをコラムに取り上げた。彼は苦学して劇作家となり「一本刀土俵入り」「杵掛時次郎」「^{くつかけ}瞼の母」「荒木又右エ門」など多数の作品を残した。宗教学者の山折哲雄氏が長谷川作品の愛読者で「夜もすがら検校」の中に描かれた「愛情の愛」ではなく「愛情の情」ということに触発されたと記す。『愛は一切の障害や葛藤を乗り越える唯一の価値観、との思想が日本に広まったのは戦後のこと。古来、日本人にとって愛や恋は無常であり孤独で悲しいものだった。危うい愛を最後に掬い取る確かなものこそ、戦後に「封建時代の遺物」「近代的知性にそぐわない」と軽視された「誠心」であり「情」だ』。長谷川伸を通して山折哲雄氏はそう指摘する。理屈っぽくなったが、人間にとって永遠のテーマ『愛』について様々な角度からの思索があることを教えられた。



令和
5
年度

社会福祉法人 淳風会入職式

新型コロナウイルス・インフルエンザ感染対策を行いながら、令和5年度の入職式が執り行われました。今年度は高齢事業部だけで6名の新卒者が入職し、淳風会に春の風が吹きました。


これから新人職員は1年間の研修を経て、社会人として、そして淳風会職員として成長をしていきます。その速度は個々によって違うと思いますが、必ず活躍してくれる人財になると信じていますので、皆さまとお会いした際は温かなご指導とご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

特別養護老人ホーム淳風とよなか施設長 辻崎 智幸
地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか施設長 山本 智志



ハンガーゼロ

施設玄関に設置しております自動販売機の、売り上げの一部(ドリンク1本につき10円)をアフリカの各地へ食糧支援や子どもたちを助ける支援活動に寄贈させていただく「ハンガーゼロ」という取り組みを行っております。今回は売り上げの一部を寄贈させていただいたことに対し、一般社団法人日本国際飢餓対策機構様より感謝状をいただきましたので、ご報告いたします。これからも、継続した支援を続けて参ります。

 **感謝状**

あなたは世界の飢餓の悲惨に対して日頃から関心をよせられ殊にこの度愛の寄附金を寄贈されましたここにあなたの善意に対して心より感謝の意を表します

淳風とよなか 殿

但し **ハンガーゼロ自販機**
2022年 12月30日

Hunger Zero (ハンガーゼロ) 一般社団法人 日本国際飢餓対策機構 理事長 清水

多くの皆様の温かいご支援によりハンガーゼロの働きは送られています。大変思い入れのある一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



特別養護老人ホーム淳風とよなか

新年会



介護スタッフ 田中 恒光

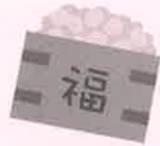
新年会を開催しました。昼食は松花堂弁当を召し上がって頂き、午後からは1階の食堂に集まって、年男、年女による鏡開きを行いました。またスタッフによる歌謡ショー、獅子舞の披露と余興を楽しんで頂きました。本年もご入居者の皆様が、健康で楽しく過ごして頂けるようスタッフ一同頑張っております。



節分

介護スタッフ ドアン・ビック・ゴック

節分行事を行いました。私の国では、豆をまく事や鬼という存在はなかったので、初めは驚きました。けれどスタッフの皆さんに節分という行事の意味を説明してもらい、日本の文化に触れることができました。今年も皆様に豆を巻いて頂く事が出来、厄払いが出来ました。皆様元気に過ごして頂きたいと願っています。



ひな祭り

介護スタッフ 岡本 太介

3月に入り、少しずつ春の気配が感じられる中「ひな祭り」を開催いたしました。スタッフ手作りのお雛様・お内裏様の枠(フレーム)を身に纏い、皆様笑顔で雛段の前で写真撮影に参加頂きました。おやつには地元でも評判の和菓子屋さん「みかさ饅頭」と温かい甘酒を召し上がって頂き、「これはうまいわ」「温かくてとてもおいしいわ」と、笑顔溢れる楽しいひとときを過ごして頂くことが出来ました。



みなさまからのご意見

ご入居者、ご家族様からの苦情の申し出はありませんでした。



苦情相談検討委員会からの報告

淳風とよなかの苦情相談委員会では、ご入居者、ご家族様からの苦情が非常に少なくなっています。その為、現在、委員会では「ご入居者様、ご家族様からの申し出に対して、施設職員がしっかりと傾聴し、対応に努める事が出来ているのか」という視点に立ち、職員全員がご入居者様、ご家族様が話されるお言葉の中から「苦情、

でいただける企画を開催しています。

地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか

新年会

介護スタッフ 穴戸 和嗣

新型コロナウイルス感染対策もあり開催出来るか心配でしたが、例年と変わらず、新年会を開催することができました。昼食はいつもと違う豪華なお弁当に皆様笑顔で完食され、午後からの地域交流スペース夢日記で開催した新年会では、年男年女の方々との鏡開きやスタッフの余興など、常に笑いの絶えない新年会となりました。皆様の今年1年の健康をスタッフ一同お祈り申し上げます。



節分

介護チーフ 平松 龍太

2月の行事として節分を行いました。昨年は豆まきが出来ず写真撮影だけでしたが今年は豆まきを行う事ができ、皆様に鬼退治をして頂きました。豆まき後の掃除は大変でしたが皆様とても喜んで頂けたことが、とても良かったと実感しております。



雛祭り・春のおやつ会

介護スタッフ 望月 美由紀

冬の寒さも緩んできた3月3日、ひな祭りの日におやつ作りで皆様楽しまれました。どら焼きの生地をこねたり、卵を割ったりと、元主婦の皆様は大活躍。ユニット全体に、焼けた甘い匂いが漂いワクワク。出来上がると笑顔いっぱいでお召し上がられていました。いつもより賑やかで楽しい時間をお過ごしになられています。



要望」を聞き取るように努めております。苦情が少ない事はよい事ではありますが、ただ耳を傾けることが出来ていないのであれば、それは単なるサービス低下となります。そうならないように、ご入居者様、ご家族様とのコミュニケーションを今まで以上に大切にまいりますので、これからも宜しくお願い致します。

淳風とよなかデイサービスセンター

新年会 介護スタッフ 洲上 慶子

新しい年を迎え、昼食にお寿司を召し上がって頂きました。福笑いやおみくじをひかれ、今年も絵馬に抱負を書きました。皆さんにとって良い1年となりますように。利用者様が1人いらっしゃいました。お誕生日会では「健康の秘訣」や「好きな食べ物」をお聞きし、お祝いの言葉を皆様からたくさん頂きました。



節分・ひな祭り

テラスで豆まきをし、鬼退治的当てで邪気を払いました。ひな祭りでは今年もひな壇を飾り、写真を撮ったり、ゲームをしました。ご利用者様が娘様の為にお雛様を飾ったお話など聞かせて頂き、昔を懐かしんでいらっしゃいました。



お誕生日会

1月に100歳を迎えられる方が2人、3月に101歳を迎えられるご利用者様が1人いらっしゃいました。お誕生日会では「健康の秘訣」や「好きな食べ物」をお聞きし、お祝いの言葉を皆様からたくさん頂きました。3人で301歳となる記念写真を撮り、大盛り上がりしました。

小規模多機能ホーム淳風ふたば

1月 新年会 介護スタッフ 大槻 友里

令和5年も、皆様元気に年越しされました。1人1人絵馬に願いをこめられました。元旦は、お赤飯とおせち・新年会は、炊き込みご飯とかき揚げそばを、美味しそうに召し上がられ、笑顔で過ごされました。



2月 節分 介護スタッフ 大島 晋一郎

手巻き寿司と豆まきを行いました。皆様ご自身で巻き寿司を作りお腹いっぱい召し上がられました。食後は豆まき、お菓子のつかみ取り等行い楽しいひと時を過ごされました。

3月 ひな祭り 介護スタッフ 岡田 和也

お食事に手作りの手毬寿司を召し上がって頂き、皆様「おいしい!」と仰って頂く事が出来ました。スタッフが持参した雛人形と雛祭りをモチーフにした壁紙を背景に、ご利用者の皆様と記念撮影を行い、普段とは違った笑顔を見せて頂く事ができました。



消火訓練 管理者 藤川 真紀

施設内での避難防災訓練後に、地域の方にも参加して頂き、消火器の使用方法や防災についてのミニ講義を行いました。災害について色々考える時間になりました。



庄内西ドリームキッズのご紹介

管理栄養士 野口 圭美

ご飯にしましょう! Bento

毎月1回、子育て世帯向けに弁当を100円で販売しています。セブンイレブン曾根東町店様に協力を頂き、ご寄付で頂いたお菓子や食品をプラスしてお渡ししています。保護者様が家事の手を止めホッとした分、子ども達の笑顔が増える事に繋がれば嬉しく思います。



ご飯にしましょう! Cafe

1月は、「縁日・昔遊び」を実施しました。的当て・射的・宝探し・駄菓子屋さんなどで子ども達が遊ぶ中、獅子舞が登場し、大変にぎやかな縁日となりました。食事は、たこ焼き・ポテト・おにぎり・にゅうめん、ぜんざいなどの屋台コーナーを設け楽しんで頂きました。大阪音楽大学の学生サークル「アートラボ同好会」企画の手作りカルタ大会では、子ども達が自分で作った大判カルタを使って大変盛り上がっていました。

2月は、おひな祭りを実施しました。子ども達はひな壇にお雛様を飾り、紙コップや紙皿を使ってお雛様を作りました。食事にはちらし寿司や若竹汁、豆腐ドーナツなどを提供し、「お寿司美味しかった」「タケノコの汁が美味しかった」など声をかけてもらいました。

3月は、一般社団法人タチヨナとのコラボイベントを実施しました。アフリカの楽器に触れるこのイベントは、最初はリズムが難しそうだったものの、子ども達は飲み込みが早く一緒になって演奏を楽しんでいました。食事は多国籍屋台という事で、アフリカ料理のサモサをはじめ、豚肉の煮込み、炊き込みご飯、チーズケーキ、フルーツゼリー等、色んな食事を提供し好きな物を選んでいただきました。

私が淳風とよなかの管理栄養士として参加しているこの庄内西ドリームキッズは、子ども達が「遊ぶ・笑う・食べる」為に、毎回多くのボランティア様のご協力で運営されています。また、「くるくるパントリー」「子ども食堂における食の支援事業(食品セット配布)」の食品なども活用させて頂いています。本当に多くの企業・個人の方々のご協力に感謝しつつ、この取り組みを継続していく為に皆様からのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



春の音楽ワークショップとライブコンサート

淳風とよなか様の地域交流スペース夢日記では、令和5年1月より一般社団法人タチヨナ様が「アフリカの楽器“カリンバ”を作って演奏してみよう」というイベントが毎月2回程度開催されています。そして、そのご縁で3月25日土曜日に庄内西ドリームキッズの「ご飯にしましょうCafe!」とのコラボが実現し、「春の音楽ワークショップとライブコンサート」を開催することができました。新型コロナウイルス感染対策が徐々に緩和されていく中で、地域の子どもの居場所づくり活動を、淳風とよなか様を初め、地域の皆様と取り組んでまいりますので、活動へのご協力をぜひお願いいたします。

庄内西ドリームキッズ一同



職員募集

居宅介護支援事業所(介護支援専門員)

小規模多機能ホーム(介護スタッフ)

訪問介護サービス(サービス提供責任者)

多くの事業を行っています。
あなたに合った仕事が必ず
見つかります!



- ☑ 未経験だけど、志のある方
- ☑ 年齢を気にせず活躍したい方
- ☑ 週に1日、または短時間ならとお考えの方
- ☑ 子供さんが小さく、働ける時間が短い事で迷われている方

是非、淳風とよなかへお声掛けください。

電話番号

06-6335-0785

担当：山本・辻崎・岡田

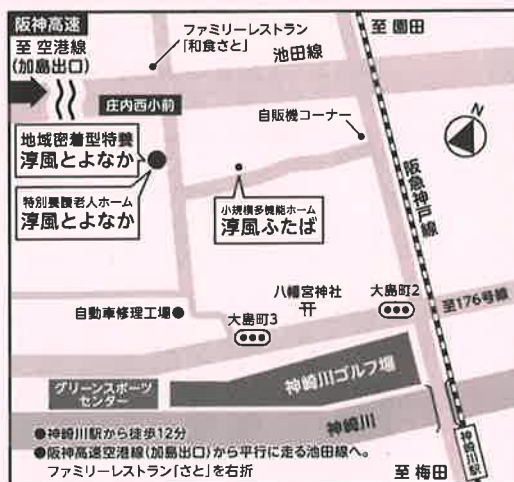
淳風会採用ホームページ

ホームページにて、募集要項を掲載しております。

社会福祉法人 淳風会

検索

QRコードで携帯・
スマホからも
簡単アクセス!



社会福祉法人 淳風会 淳風とよなか

〒561-0825 大阪府豊中市二葉町2-4-5 (代表) TEL 06-6335-0785

- 特別養護老人ホーム 淳風とよなか
- 淳風とよなか ショートステイ
- 淳風とよなか デイサービスセンター
- 福祉用具貸与・販売 淳風きたじょう
- 小規模多機能ホーム 淳風ふたば
- 島江シルバーハウジング(受託)
- 地域密着型特別養護老人ホーム 淳風とよなか
- ユニット型 淳風とよなかショートステイ
- 居宅介護支援事業所 淳風とよなか
- 訪問介護サービス 淳風とよなか
- 庄内地域包括支援センター(受託)
- 庄内地域包括支援センター幸町分室(受託)

【法人内事業】

● 高齢者支援事業部

- ・ 特別養護老人ホーム(2施設)
- ・ 地域密着型特別養護老人ホーム(1施設)
- ・ 軽費老人ホーム(2施設)
- ・ 通所介護(4事業所)
- ・ 短期入所生活介護(3事業所)
- ・ 訪問介護(4事業所)
- ・ 居宅介護支援(4事業所)
- ・ 診療所(2事業所)
- ・ 小規模多機能ホーム(1事業所)
- ・ 福祉用具貸与・販売(1事業所)
- ・ 地域包括支援センター(受託)(2事業所)
- ・ 地域総合相談窓口(受託)(2事業所)
- ・ シルバーハウジング(受託)(1事業所)

● 子育て支援事業部

- ・ 認定こども園(1園)
- ・ 認定こども園分園(1園)
- ・ 保育園(3園)
- ・ 保育園分園(1園)
- ・ 病児・病後児保育事業(1事業所)
- ・ 地域子育て支援拠点事業(1事業所)
- ・ 大阪市留守家庭児童対策事業(2事業所)
- ・ 吹田市放課後児童健全育成事業(1事業所)

編集後記

桜の花を観ると心が和みます。前回「家族・友人・仕事仲間と顔を合わせ、話したり、遊んだり、飲んだり。そんな些細なひと時が送れば…」と書かせて頂きましたので、まずは家族と少しゆっくりした時間を過ごしてみました。そして、なんでもない日常を送れることが、新型コロナウイルスの経験を経て、本当にありがたいと痛感しています。新たな年度となり、色々な事が変わっていく年になると思いますので、心機一転、気持ちを高めて過ごしていきたいと思います。

新聞部担当 井上 圭祐